

令和7年度岐阜県体力向上プロジェクト指導者派遣事業実践報告書

派遣講師

岐阜市立長森中学校 / 清水 智仁 教諭

1 研修対象

- 実施校：瑞穂市立生津小学校
- 実施日時：令和7年 8月25日（月）9：00～
- 研修タイプ：職員研修タイプ（受講者数 教員19名）

2 研修内容

- 研修内容
 - ① ACP の概要説明
 - ② 実技講習
 - ③ 質疑応答

3 研修で扱った運動遊び（ACP）

- ・キャッチ ・股割りじゃんけん ・からだじゃんけん
- ・あっち跳んでぴよん ・手押し相撲 ・ことろことろ
- ・ねずみ逃し ・お手玉争奪戦 ・人間お好み焼き
- ・棒は倒さんぞ ・言うこと一緒、やること一緒 ・人間知恵の輪



4 研修の成果と課題

- 様々な年代の教職員が研修に参加することで、和気あいあいと活動することができた。
- ACP を知らない先生方に、ACP のよさや行い方について、実際に体験することで理解が深まった。
- 研修後、夏休み明けの授業において、すべての学年でACP を取り入れた活動を行っている。
- 今回は職員の研修であったため、児童が活動するとどうなるのかイメージが持ちづらいと感じた。「出前授業タイプ」の方が短い研修の中でも授業イメージにつなげやすいのではないか。

5 研修後の学校の様子

- ・研修があった後の夏休み明けから、すべての学年で準備運動としてACP を取り入れている。
- ・3年生では「猫とねずみ」が大人気である。6年生ではマット運動の準備運動として「蜘蛛鬼」を行なっている。他には「言うこと一緒、やること一緒」や「からだじゃんけん」など、様々な内容を取り入れている。
- ・クラブ活動の運動クラブでは、ACP で紹介されている鬼遊びを行なっている。
- ・今後も ACP を活用した活動を取り入れられるように検討している。